



立花っ子

学校教育目標： **たくましく 心豊かな立花の子**
～いい顔・いい声・いい行動 いっぱいの学校～

令和7年6月10日
伊万里市立立花小学校
文責 校長 白濱 勝

No.4

いよいよ梅雨の時期を迎えることとなりました。雨が降ると濡れたりじめじめしたりしますが、生き物にとっては大切な雨ですね。田植えも始まります。稲も成長してくれて秋にたくさん実ってくれたらいいですね！



3・4年生バス旅行

5月23日（金）3・4年生はバス旅行に行ってきました。バス旅行は社会科などで学習する(した)内容を中心に見学や体験を行います。

3年生の青果市場や鮮鼓堂では、話をしてくださる方のメモをとって、どんな工夫をされているのか、どんな思いがあるのかなどを学ぶことができました。宇宙科学館では学校で知ることのできない宇宙や地球ののこを見たり体験したりして、とっても喜んでいました。

4年生のグリーンセンターでは日常生活から出るゴミをどのように処理するのか、苦勞を知ることができました。空港での飛行機の離陸シーンや「ひがさす」での干潟の生き物を見学するなど、日頃、私たちが目にするものがないものを見ることができて、本当にいい体験ができました。

都道府県の魅力度ランキングでは、佐賀県は下位にありますが、このバス旅行で佐賀の魅力も感じてくれたことでしょう。



6年生修学旅行

6年生は5月29日～30日と1泊2日で長崎へ修学旅行に行ってきました。

1日目のテーマは平和学習でした。班別自主研修では、グループで山里小学校・浦上天主堂・如己堂を回ります。自分達で事前に計画を立て、地図にとらめっこして、不安げに出発しました。でも、そこで班のみんなとの会話が生まれ協力する心が育っていったように思います。平和集会では全校みんなで作った千羽鶴をもって黙祷を捧げました。戦後80年が過ぎ、戦争の悲惨さや命の尊さが薄らいでいっている現在、子どもたちは語り部さんの話や原爆資料館を見学して平和の大切さを改めて感じることができました。

2日目のテーマは異文化体験。佐賀県のお隣に西洋文化、中国文化がこんなにあったんだ！と感ずることができた日でした。出島、グラバー園、中国歴代博物館、中華街・・・でも、子どもたちのハートを射止めたのは、チリンチリンアイスだったかも・・・

2日間、いろいろとありましたが、グループの友達と助け合い、互いに成長していく姿を見ることができ、学校ではできない貴重な経験に修学旅行の意味があったと思います。

3・4・6年生の保護者の皆様、子どもたちが楽しめるように、朝早くからのお弁当作り、おうちでのご配慮ありがとうございました。



プール掃除がんばったよ！

水泳の授業がいよいよ始まります。そのために、半年以上使わなかったプールの掃除をしました。プールの周りには草が生い茂り、床面にはどろが溜まるような状態でしたが、6年生を中心として全校のみんなが掃除してくれたので、きれいになりました。きれいなプールで少しでも長く泳げるようにがんばってほしいですね。



交通安全標語

立花地区の交通安全協会さんからの依頼で、毎年、6年生に交通安全標語の募集がされています。今年度はこの10作品が選ばれました。代表3名を校長室で表彰し、インタビューをすると、「立花小の子どもたちに交通事故にあってほしくないです。」とコメントをしてくれました。誰一人事故にあうことなく気を付けて登下校してほしいですね。

「いけるかも」 おもったときは 久保田 美織	ヘルメット 自分のために かぶろうね 川久保 結斗	なれた道 それでもかくにん みぎひだり 濱田 佳那	立ち止まり 周囲確認 さあ進め 澤田 大空	「交通マナー」しっかり守れば みんなが笑顔 前田 夢乃	かくにんしよう 「右・左・右」 で安心だ 轟木 さつき	守ってね 未来ある命を 正しいルールを 井上 優	どっちな ながらスマホと 一つの命 吉田 十希雄	慣れた道 ゆるむ心が 事故の元 とびだし ちゅうい 森 陽仁	ゆずり合う その優しさが 命を救う 杉山 碧
------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	---	---------------------------------

『風21』さんによる読み語り

立花小学校へ年間8回ほど、『風21』さんが読み語りに来てくださいます。5月7日は4・5・6年生の児童にそれぞれ選ばれた本の読み聞かせをしてくださいました。私たちの周りには電子媒体の情報機器であふれていますが、このような時代だからこそ、温かみのある本の読み聞かせが必要かもしれませんね。子どもたちは静かに聞き入っていました。想像力が豊かになり、世界観が広がっていったことでしょう。『風21』さん、ありがとうございました。



B校時の取り組みについて

最近の小学生は「忙しい」という記事を目にします。練習からの帰りが夜遅かったり、一人でたくさんの習い事をしたりしている児童も多いようです。学校も道徳教育3年目に入り、子どもたちによりよい授業を展開するために研究の時間を必要としているところです。このようなことから、金曜日をB校時(6-7月)にして通常より30分ほど早く下校することにしました。

このことにより、子どもたちにとって宿題を早く済ませて習い事に行くまで少しゆっくりできるとか、遊びに行ける、おうちの人との団らんの時間が増えるなどの利点があるようです。また、下校の時間にちょっとだけ担任とお話することで、安心して帰ることができたという一面もあるようです。子どもたちに聞いてみると、賛成でとてもよかったとお礼を言ってくれるほどでした。しかし、一方では45分を40分授業(1週間に1コマのみ)にすることで、学習の遅れを心配されるお声もあるかもしれません。授業方法やICT利活用でより質の高い授業を提供できるよう努めていきたいと思っています。

時間の余裕がうまれることで、心の余裕ができるのは大人も子どもも同じです。“子どもたちに還元する”この時間が目に見えないかもしれませんが、立花小の子どもたちの健やかな成長につながっていくことを期待しています。

